

とぎつちよう うちどく すいしん
時津町は「家読」を推進しています

たまには テレビをけして

ていがくねん む あきごう
低学年向け 2024年 秋号



「はらぺこおなべ」

神沢 利子/作 渡辺 洋二/絵 (あかね書房)

だいどころにいる、かたてなべのばあさん。
ある日、おなべのばあさんは、急にはたらくの
がいやになりました。「これからは、おいしいも
のをおなかいっぱいたべて、くらすのさ」。
家をでて、つぎからつぎに、いろいろなもの
をたべていきます。ソーセージにキャベツに
わとりに…とうとう、あんなに大きなものま
で! ?
ちょっといじわるで、おしゃべりがとても楽
しい、おなべのおはなし。

うちどく 家読とは

かぞく す ほん よ ほん
家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本に
ついて話す。これが「うちどく (家読)」です。
むずが 難しいルールは ありません。
かぞく みんなでルールを決めてはじめてみましょ
う。

かぞく おなじ ほん よ ほん
家族で同じ本を読みあったり、おとうさんや
おかあさんに読み聞かせをしたりと楽しい時間
を過ごしましょう。



「王さまのアイスクリーム」

フランセス・ステリット/ぶん 光吉 夏弥/やく
土方 重巳/え (大日本図書)

バニラにストロベリー、チョコレート味。み
んなが大好きなアイスクリーム。昔はだれも、
見たことも食べたこともなかったんです。それ
がどうして、私たちが食べることができるよう
になったのでしょうか？それはね…。
きむずかしい王さまのために生まれたアイス
クリーム。その誕生のヒミツを教えます！



「きのこレストラン」

新開 孝/写真・文 (ポプラ社)

つちのなかからニョキニョキとでてきた
タマゴダケ。赤いかさをひろげて、みるみ
る大きくなってきた。すると、いろいろなむ
したちがやってきて、タマゴダケを食べは
じめます。
もりのなかには、ほかにもいろんなきの
こが生えています。きのこレストランには
どんなおきゃくさんがくるのかな？



「おおかみのおなかのなかで」

マック・バーネット/文 ジョン・クラッセン/絵
なががわ ちひろ/訳 (徳間書店)

ある朝、ねずみがおおかみに、ぱくっと食べ
られてしまいました。しかし、おおかみのおな
かの中には先にあひるがいて、それは楽しく暮
らしていたんです！2匹はお料理をしたりおど
ったり。そんなある日、おおかみが狩人にねら
われてしまいます。かいてきな生活を守るため
に、ねずみとあひるは、何をしたのでしょうか？
ときどき、わくわく、楽しい絵本。



「よるのあいだに…」

みんなをささえるはたらく人たち」
ポリー・フェイバー/文 ハリエット・ホプテイ/絵
中井 はるの/訳 (BL 出版)

みんながぐっすりねむっているあいだにも、
しごとをしている人たちがいます。どんなしご
とがあるでしょう？コンビニ、タクシーうんて
んしゅ、けいさつかん…。いえいえ、もっとた
くさんの人たちが、よるのあいだ、わたしたち
のためにはたらいています。あさになってわた
したちがこまらないように。
さあ、ゆうびんうけからしんぶんをとった
ら、パンやさんに、やきたてのパンをかいにい
きましょう！



「うつくしい絵」

かこ さとし/著 (偕成社)

ダ・ビンチがえがく「モナ・リザ」、ゴッホが
えがいた「ひまわり」。絵は、なんとなくどこか
で見たことはあるけれど…なにがすばらしいの
か、描いた人はどんな人なのか知っています
か？
あなたの感じる「うつくしい」ってなんだろ
う？これを読んで家族で考えてみよう♪大人に
もおすすめの一冊です。